

2016年4月1日

各位

日本特殊陶業株式会社

2016年度入社式 社長メッセージ

日本特殊陶業株式会社（本社：名古屋市瑞穂区）は本日、本社講堂にて 2016 年度の入社式を開催しました。当社社長 尾堂 真一による新入社員へのメッセージは以下の通りです。

記

本日、若さ溢れる 237 名の新入社員の皆さんをお迎えすることは、誠に心強く、会社を代表して心から歓迎申し上げます。また、当社の従業員として、夢と希望に満ち将来への第一歩を力強く踏み出されたことにお祝い申し上げます。

ご存知のように、当社は、1936 年に NGK スパークプラグの製造販売をおこなうことからスタートし今年で 80 周年を迎えます。その間には、諸先輩方の英知と努力により、幾多の試練を乗り越え、今や NGK ブランドは、トップメーカーとして世界中で愛用され、親しまれています。

一方、セラミック技術を応用した NTK ブランドは、各種センサーや半導体部品におけるパッケージ、機械工具、医療用に用いられるバイオセラミックス、産業用セラミックスなど、常に時代のニーズに合った、また、時代を先取りした数々の製品を世に送り続けています。直近では、地球温暖化等の環境問題に関連して、SOFC（固体酸化物形燃料電池）に代表されるエネルギー分野の新製品の開発に全力投球しています。このように、当社は「ナンバーワンかつオンリーワンのものづくり」を目指し、変革と挑戦を続け、幅広いビジネス領域で、限りない可能性をもって前進しています。

当社では 2010 年に「日特進化論」をスタートしています。これは現実の掘り下げと新ビジネスの種まきを進めた第 1 フェーズの『深化』、新たに生まれ変わる第 2 フェーズの『新化』、そして今年からその総仕上げとなる第 3 フェーズの『進化』が始まりました。この『進化』のフェーズでは、2020 年に売上 5,000 億円、営業利益 1,000 億円達成というストレッチな目標に向けて、第 7 次中期経営計画をスタートさせ、取り組んでいきます。私たちを取り巻く変化のうねりは早く、大きく、そして厳しいものですが、時代を先取りし、目の前に広がるチャンスを最大限に活かすためには、多彩な人材が個性や独自性を発

揮しながら、高い志を持って、これまで以上に革新の機運を盛り上げていくことが大切です。今後予想される環境変化に対応するためには、変化を待つのではなく、みずから行動できる人材が求められます。このように会社が大きく変わっていく局面で、皆さんにも日特の一員として、舞台に上がっていただきたいと思います。

そのような当社の将来を担う皆さんへ、特にお願いしたいことを3点お伝えします。

まず、第一に、「健康管理に十分注意をしていただきたい」ということです。健康に恵まれなければ、どんなに素晴らしい能力を持っていても、十分な仕事ができず、その才能や能力を発揮する場を失ってしまいます。環境変化に耐えうる健康の維持管理に努めてください。「心・技・体」という言葉がありますが、健康な体があつてこそ、健康な精神や技能を生み出します。よって私は「体・心・技」だと考えています。健全な体に健全な心が宿り、そこに本当のスキルが生まれるものと信じています。

次に、「グローバルな視野に立ってほしい」ということです。

当社は海外売上比率が80%と高く、世界各国のお客様の視点・視線で考えることができる「豊かな心」と「知恵」が必要です。また、先ほど環境変化について申し上げましたが、予測不能な環境変化に迅速に対応するためには、多様な考えを持った人々、とりわけ、グローバルな感覚を持った方々、女性、経験豊富な方々、新しいものの見方のできる若い方々が意見を出し合い、実力を発揮することが重要だと考えています。とりわけ、皆さんのような若い方々からの意見は貴重だと考えています。そのため、皆さんには、早く仕事を覚え、時代の変化を見据えた幅広い自己研鑽を継続し、物事をグローバルな視点で考える習慣を身につけていただきたいと考えています。そのためにはコミュニケーションの手段として、外国語の習得も必要です。

3点目として、「スピード感をもち、何事にも行動的に挑戦してほしい」ということです。積極的な考え方・行動であれば、どんなに苦しい時でも必ず活路が開けます。失敗を恐れず、困難な課題に挑戦し、その課題を達成した時、人は大きく成長できるものです。そしてそれを、スピード感を持ってやってほしいと思います。いろいろ考え過ぎて、やることが遅くなる、最悪は、できない理由のみを考えて結局やらないようになる、何もしない、というよりは、困難な課題にもいち早く取り掛かり、そして失敗をしたらそれを早く修正して、また挑戦する。スピード感をもって困難な課題に挑戦する、という姿勢が重要だと思います。また、当社は、そういった挑戦した人が“フェア”に評価される会社でありたいと考えています。

私は「伸びる会社は若者に力あり」と信じています。「情熱」と「忍耐力」を持つこと、そして自己責任に基づいた「行動」ができる人間になってください。会社が人生のすべて

ではありませんが、皆さんが人生の大部分を過ごすのは会社です。会社の中で成長し、社会貢献ができる人材になっていただきたい。

最後に、一日も早く仕事の基本と社会人としてのマナーを身につけ、立派な社会人として、なくてはならない存在として、たくましく成長されることを心から祈念して、私のお願い、そして歓迎の言葉とさせていただきます。

以上